

『日本人小児好酸球性消化管疾患 (EGID) の臨床・分子基盤の 解明と類似疾患との分子レベルでの鑑別』 に 対するご協力をお願い

研究の目的と意義	好酸球性消化管疾患ではどのような症状や検査結果の特徴があるのかを明らかにするためです。
研究の方法	これまでに好酸球性消化管疾患と診断されている患者さんの検査結果や治療をまとめて特徴を探していきます。
対象者	西暦2007年4月1日～2025年3月31日の間に好酸球性胃腸炎、潰瘍性大腸炎もしくはクローン病と診断された方
利用する試料/情報	試料：内視鏡検査によって採取された消化管組織 情報等：診断名、治療歴、年齢、性別、生年月等、転帰、内視鏡所見
利用する試料/情報の取得方法	診療で得られた試料の残余検体、診療録等
利用する試料/情報の管理責任者・住所	済生会横浜市東部病院 院長 〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1
研究組織	【研究代表機関】 済生会横浜市東部病院 青木真史(研究代表者) 【研究分担機関】 シンシナティ小児病院（アメリカ・オハイオ州） 正田哲雄(研究責任者) 研究施設の現地法律に従って実施されます。 現地法律の詳細な情報については、以下のQRコードよりご覧ください。   アメリカ合衆国連邦の個人情報の保護に関する制度等の調査 - 個人情報保護委員会 シンシナティ小児病院 HP Human Research Program
試料/情報の 院外提供	提供先機関・提供先責任者：シンシナティ小児病院 正田哲雄 提供方法：郵送、メール
結果公表	日本消化器病学会で報告予定
研究参加拒否・同意 撤回	情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合または一度研究参加に同意された後に同意を撤回される場合は、西暦2026年12月31日までに下記の問い合わせ先にご連絡ください。
当院研究責任者	済生会横浜市東部病院 小児肝臓消化器科/非常勤医師/青木真史
問い合わせ先	〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1 電話045-576-3000(代表) 済生会横浜市東部病院 小児肝臓消化器科/青木真史